美鈴が丘地区OB会規約

(名称及び事務所)

第1条 この会は、「美鈴が丘地区OB会」(以下「本会」という)と称し、事務所を会長宅に置く。

(目的)

第2条 本会は、「健康・友愛・奉仕」の精神にのっとり、会員の知識と経験を生かし、会員相互の親睦及び互助により、健康で明るい社会生活を図るとともに住みよい街づくりに貢献することを目的とする。

(組織)

第3条 本会は、会員の意思疎通・連絡等の迅速、かつ統一のとれた活動を推進するため、美鈴が丘に居住する東1・5丁目及び南街区会員を「第1グループ」、東2・3・4丁目会員を「第2グループ」、西街区・緑街区会員を「第3グループ」として構成し、各グループは代表1名、副代表1名、理事若干名を選出し本会の事業推進に協力する。

(会員)

第4条 本会は、美鈴が丘居住する60歳以上で本会の目的に賛同し、入会手続きを経ている者を以って組織する。なお、60歳未満であっても本会の主旨に賛同する者は賛助会員として入会は妨げないものとする。

(入会手続き)

第5条 本会に入会する時は「入会申込書」に会費を添えて各グループの地区担当役員に申し込むものとする。

(事業)

第6条 本会は、第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員の生きがいがづくりの教養・趣味・娯楽等に関するクラブ活動及び健康維持・向上を図る活動に関する事業。
- (2) 会員相互の連携と親睦・福祉を深めていくための事業。
- (3) 明るく住みよい街づくりのための社会奉仕活動。
- (4) その他、目的達成のために必要な事業。

(役員)

第7条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 若干名
- (4) 事務局 若干名
- (5) 会計 1名
- (6) 監査 1名

(役員任期)

第8条 役員任期は、2年とする。但し、再任は妨げないものとする。

2 役員に欠員が生じ、新たに選任された役員任期は、前任者の残存期間とする。

(役員選任)

第9条 本会役員選任は次による。

- (1) 会長及び副会長は理事の互選とし、総会の承認を得る。
- (2) 理事は各グループの会員より選出し、各事業の責任者並びに佐伯区老連関係委員は会長が推薦のうえ理事会の承認を得る。
- (3) 事務局は理事の中から会長が推薦し、理事会の承認を得る。
- (4) 会計は、理事の中より会長が推薦し、理事会の承認を得る。
- (5) 監査は、本会会員の中から理事会において選出し、会長が委嘱する。

(役員任務)

第10条 役員任務は次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時は、その職務を代理する。
- (3) 理事は、本会の会務運営に参画する。
- (4) 事務局は、本会運営に関する事務を統括する。
- (5) 会計は、本会の会計事務を行う。
- (6) 監査は、本会の会計を監査する。

(顧問)

第11条 本会に顧問を置くことが出来る。

2 顧問は、理事会に諮り、会長が委嘱する。

(理事会)

第12条 本会の運営機関として理事会を置く。

- (1) 理事は、理事会を組織し、本会の業務運営を決定する。但し、日常の軽易な業務は会長が専決し、これを理事会に報告する。
- (2) 会長は、理事会を招集し、その議長となる。
- (3) 理事会は、原則として毎月1回開催する。但し、必要に応じ臨時に開催することができる。
- (4) 理事会は、理事の過半数の出席を以って成立する。
- (5) 理事会の議決は、出席理事の過半数で決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。
- (6) この規約に定められるものの他、理事会の業務は次のとおりとする。
 - ① 年度事業計画に関する事項。
 - ② 年度予算及び決算に関する事項。
 - ③ 諸規定の制定及び改廃に関する事項。
 - ④ その他、会長が付議した事項。

(総会)

第13条 本会は、毎年1回総会を開催し、次の事項を審議する。臨時総会は、会長が必要と認めたとき、または役員3分の2以上の要求があったときに開催する。

- (1) 事業計画及び収支予算の決定。
 - (2) 事業報告及び収支予算の承認。
 - (3) 規約の改廃。
 - (4) 役員を選任。
 - (5) その他、本会の運営に関する事項。
- 2 前項の決定および承認は、総会出席者過半数（委任状含む）の同意を得なければならない。
- 3 会長は、総会の運営に当たって会議の議長となり円滑な運営に努めなければならない。

(経費)

第14条 本会の運営に関する経費は、会費、補助金、寄付金、その他の収入をもって充てる。

- (1) 会費は、一人年額1,500円とする。但し、10月以降の入会者は1,000円とする。
- (2) 本会を脱退する時には、既に納めた会費の返還は行わないものとする。

(互助規定)

第15条 本会の会員の死亡の場合、香典5,000円を贈り会長が会葬する。

(表彰規定)

第16条 本会の会員に篤行があった場合は、理事会の協議を経て総会の場においてこれを表彰する。

(会計年度)

第17条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日をもって終わる。

(役員報酬)

第18条 本会の役員は、全て無報酬とする。

(施行)

第19条 この規約は、昭和63年4月1日より施行する。

平成元年4月9日	一部改正
平成6年4月1日	一部改正
平成12年4月29日	一部改正
平成14年4月29日	一部改正
平成19年4月29日	一部改正
平成24年4月29日	一部改正
平成25年4月29日	一部改正